

平成21年度

治山事業・林道事業推進に関する  
提案要望書

平成20年10月

近畿治山林道協会連絡協議会 会長 奥田 幹生

(構成団体・連絡協議会理事)

滋賀県林業協会 会長 目片 信

社団法人兵庫県治山林道協会 会長 谷 洋一

大阪府治山治水協会 会長 奥本 務

奈良県林業協会 会長 山本 陽一

社団法人三重県森林協会 会長 柏木 廣文

和歌山県治山林道協会 会長 真砂 充敏

京都府林業振興会 会長 奥田 幹生

我が国の国土の3分の2を占める森林は、地球温暖化の防止、国土の保全、水源のかん養、生物多様性の保全など多様な機能を有しており、私たちが安全に安心して生活していく上で重要な役割を果たしています。

近年、局地的な集中豪雨が頻発する傾向が強まっており、大規模な地震の発生も懸念されるなど地域的に甚大な山地災害が発生しやすい状況にあります。

山地災害から国民の安全・安心な生活を確保するためには、効果的、効率的な治山対策を積極的に推進していくことが重要であります。

また、健全な森林を維持し、森林の恩恵を生活の場に運ぶために不可欠な林道事業も推進する必要があります。

このような状況を踏まえ、当協議会は平成20年8月21日、京都市において総会を開催し、次の事項を取りまとめ、総力を挙げてその実現を期するよう決議しました。

この決議事項の実現につきまして、貴職の特段のご配慮、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年10月

近畿治山林道協会連絡協議会

会長 奥田 幹生



## 記

### 1. 治山事業の推進

- (1) 平成21年度民有林治山事業予算の拡充
- (2) 補助金交付決定前着手の特例等の創設
- (3) 既設治山施設の土石流対策等改修事業の推進
- (4) 風倒木被害跡地における二次災害防止対策の支援措置の推進
- (5) 復旧治山事業等の採択要件・基準の緩和
- (6) 山地災害防止に対するハード事業と連携したソフト事業の充実

### 2. 林道事業の推進

- (1) 平成21年度森林整備事業予算の確保
- (2) 林道事業等の財政支援措置の拡充
- (3) ふるさと林道緊急整備事業の継続及び財政措置の充実